

那賀町見守りネットワーク視察について



鳴門市基幹型地域包括支援センター

平成30年1月25日、木頭学園（那賀町木頭）で開催された認知症見守りネットワーク模擬訓練に参加してきました。

先日からの寒波で雪の残る中ではありましたが、当日は天候にも恵まれ、木頭学園の小・中学生やその保護者、教職員、周辺住民の方が参加していました。捜索者である参加者はグループに分かれて、認知症役の方の服装や身体的特徴の事前情報をもとに捜索しました。この訓練を通して、実際に道で迷ったり、困っている高齢者にどのように声を掛ければ良いのか学びました。

今後は、鳴門市においても増加することが予測される認知症高齢者の方や家族の方が地域で安心して暮らすことができるように模擬訓練を実施していきたいと考えています。そのためには、認知症の方の理解を深めるための勉強会や室内での声かけ訓練、最終的には屋外での模擬訓練を行っていきます。



打ち合わせ風景



事前勉強会



徘徊役の方を見守る様子



声かけ訓練の様子